

騒音または振動防止の方法

() を使用する作業

該当する事項に○印をしてください。

作業に係る措置	建設機械・工法	項目	内容
		使用する建設機械について	1. 低騒音・低振動型建設機械 2. 標準型建設機械 3. その他
		標準型建設機械を使用する場合 その選定の理由について	1. 低騒音型・低振動型開発普及が十分でない 2. 短期間 3. 小規模作業 4. 敷地が大 5. 周辺に民家等なし 6. その他 ()
		採用する工法について	1. 低公害型工法 2. 標準型工法 3. その他 ()
		標準型工法を採用する場合 その選定の理由について	1. 該当する低公害型工法なし 2. 施工上困難 3. 短期間 4. 周辺に民家等なし 5. 敷地大 6. その他 ()
	公害防止対策	公害防止の対策内容について	1. 防音堀 2. 防音シート 3. 防音パネル 4. 防音カバー 5. 防振材料の敷設 6. 防振溝の施工 7. 動力源の適正配置 8. 作業時間帯の配慮 9. その他 ()
		対策の範囲について	1. 防音堀 (高さ m) [a. 現場周囲全て b. 民家側全て c. 民家側一部 d. 機械周囲]
			2. 防音シート (高さ m) [a. 現場周囲全て b. 民家側全て c. 民家側一部 d. 機械周囲]
			3. 防音パネル (高さ m) [a. 現場周囲全て b. 民家側全て c. 民家側一部 d. 機械周囲]
	対策を講じない場合の理由について	1. 周囲に民家なし 2. 短期間 3. 小規模作業 4. その他 ()	
工事現場における措置	管理体制	公害防止の管理体制について 1. 苦情対応責任者 a. 選任 [常駐・非常駐 (代行者選任)] b. 自主管理責任者兼務 c. 所長兼務 2. 苦情専用窓口設置 3. ガードマン配置 4. その他 ()	
	現場周辺状況	現場周辺のパトロールの実施について 1. 定期的に実施 2. 随時実施	
	苦情が生じた場合の措置	周辺に住宅、教育施設、病院等の有無について	1. 有 (約80m以内に a. 住宅 (密集・普通・疎) b. 教育施設 c. 事務所 (密集・普通・疎) d. 病院 e. その他静穏を必要とする施設) 2. 無
		苦情発生時の処理体制について	1. 現場責任で対応 2. 本社責任で対応 3. その他 ()
	地元	工事現場での措置について 1. 防止対策の強化 [a. 防音堀 b. 防音シート c. 防音パネル d. 防音カバー e. 防振材料 f. 防振溝] 2. 作業時間・曜日等の変更 3. 工法、建設機械の変更 4. 動力源の適正配置 5. 陳情者に誠意をもって説明 6. その他 ()	
周知の方法について	1. 説明会 2. 地元自治会等折衝 3. 各戸説明 4. 立て看板 5. 周知文配布 6. その他 () 実施日: 令和 年 月 日		
本作業の公害防止自主管理責任者氏名		連絡先TEL	
代行者も選任している場合その氏名			
アスベスト (参考)	建築物等の解体、改造又は補修作業を伴う場合	発注者への調査結果の書面説明: 令和 年 月 日 1. 実施 2. 予定 調査結果の揭示年月日: 令和 年 月 日 1. 実施 2. 予定 届出対象特定工事に該当するか: 1. 該当する 2. 該当しない 該当する場合、届出提出 (予定) 日: 令和 年 月 日 石綿事前調査結果報告システム: (申請No.) 1. 報告済 (以下記載不要です。) 2. 報告予定、対象外 (↓以下を記載ください。) 事前調査の実施: 令和 年 月 日 1. 実施 2. 予定 事前調査の方法: 1. 設計図書 2. 目視 3. 分析 アスベスト使用の有無: 1. 有 2. みなし 3. 無 アスベストの種類: 1. 吹付け石綿 2. 断熱材・保温材・耐火被覆材 3. その他 () 作業計画書の作成: 1. 作成済み 2. 作成予定	